

公募型インターンシップ参加ガイド



総合建設コンサルタント
に興味のある学生の皆様のご参加をお待ちしています！！

対象	高等専門学校生、大学生、大学院生(当社の事業内容に関係する全学部・学科、研究科・専攻に所属している方で、卒業・修了)※2027卒以上対象(大学3年生、修士1年生以上)
開催時期	2025年6月～11月
実習部門	学生さんが希望する分野により調整いたします。 ※募集分野によっては応募多数につき受入が困難な場合があります。
実習期間	5日～10日間程度(土日祝を除く平日に実施いたします。)
実習時間	9:00～17:00(お昼休憩12:00～13:00)
日 当	参加した日数分の日当を1日あたり1,500円支給します。インターンシップを実施しない土日祝日は支給対象外です。
宿 泊 費	支給対象は、本社または支店の近郊に自宅等がない方のみとなります。 一泊あたりの金額は、札幌／仙台:8,000円、東京:9,000円です。 支給の対象期間は、受入初日の前日～最終日の宿泊分までとなります。 インターンシップの日程が土日祝日をまたぐ場合は、その土日祝日の分も支給対象となります。 例)インターンシップの日程が9月1日～9月5日(5日間)の場合、8月31日～9月6日(6泊分)が支給対象。 インターンシップの日程が土日祝をまたぐ場合はその土日祝の分も支給対象となります。
往復旅費	支給対象は、本社または支店の近郊に自宅および学校がない方のみとなります。自宅から本社または支店までの往復の旅費を、当社規定により定額支給します。
貸出備品	PC、現場での実習を伴う場合は作業服・ヘルメットを貸与いたします。
フィードバック	最終日には、これまでの研修成果をパワーポイントにまとめて部署で発表をしていただき、職員からの評価・フィードバックを受けてもらいます。

開催時期・申込締切

6/30 Mon.
～8/1 Fri.

5/19 受付開始 5/31 募集締切
6/10 受入可否連絡 ※予定

8/18 Mon.
～9/19 Fri.

6/1 受付開始 6/30 募集締切
7/10 受入可否連絡 ※予定

9/22 Mon.
～10/24 Fri.

7/1 受付開始 7/31 募集締切
8/22 受入可否連絡 ※予定

10/27 Mon.
～11/28 Fri.

8/1 受付開始 8/31 募集締切
9/12 受入可否連絡 ※予定

※実習期間別に、応募期間が異なります。応募者多数の場合、書類選考をさせていただきます。
※実習は月曜開始-金曜終了とし、1週または2週をお選びいただけます（祝日は休暇）

インターンシップ実施までの流れ

登録はこちら



ログインはこちら



1

履歴書の提出および適性検査の受検

- 当社マイページにエントリーし、必要書類をご提出下さい。
 - 当社マイページ(登録) : <https://job.axol.jp/bx/s/docon27/entry/agreement>
 - 当社マイページ(ログイン): <https://job.axol.jp/bx/s/docon27/mypage/login>
- 必要書類の提出完了と同時にマイページより適性検査を受検できるようになります。
適性検査の受検をもって応募完了となります。
- ※適性検査はwebから回答いただく性格診断であり、学力検査ではありません。期日までに受検いただきますようお願いいたします。

2

受入結果のご連絡および日程・実習部門の調整

- 応募者多数の場合は書類選考をさせていただきます。受入可否のご連絡は、マイページにてお知らせいたします。
また、実習の日程調整や受入部門等についてのご連絡をいたします。

3

各種事務手続き

- 実習にあたり必要な書類(誓約書や覚書等)の手続きを行います。
 - ・ 実習開始までに、インターンシップ保険等へのご加入をお願いいたします。
 - ・ 保険費用はご負担いただきますようお願いいたします。
- 受入分野によっては野外での実習があるため、事前にハチアレルギー検査を受検いただく場合があります。
 - ・ 病院はご自身でお探しいただきますが、検査費用補助金を支給いたします。
 - ・ ハチアレルギー検査の有無については受入部門の決定と併せてご連絡いたします。
 - ・ ハチアレルギー検査の結果が陽性だった場合、野外での実習を控えたプログラムに変更させていただきますのであらかじめご了承ください。
- 受入に際し、健康状態など配慮が必要な場合はお知らせくださいますようお願いいたします。

4

実習開始

- 実習当日はあらかじめお知らせする時間に実習先にお越し下さい。
- 実習先の所在地については当社HPを参照下さい。 <https://www.docon.jp/company/place>



白鳥大橋



当別ダム



国営滝野すずらん丘陵公園



札幌コンサートホールKitara

会社概要

業 種	総合建設コンサルタント
設 立	1960年6月
売上高	163億円(令和6年12月期)
職員数	646名(技術職員548名、事務職員98名、令和7年4月1日現在)
事業所	本社(札幌市) 支店(東京都、仙台市)
事業内容	道路、河川、橋梁、上下水道、廃棄物対策、建築、都市計画・まちづくり、造園、地質、防災対策、環境保全、農業等の企画・調査・設計・施工管理を行う総合建設コンサルタント

お問合せ先

株式会社ドーコン 総務部

採用担当 棚田(たなだ)・ 畠山(はたけやま)・北川(きたがわ)

☎ 011-801-1501

✉ docon-internship@docon.jp

〒004-8585 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4番1号

ドーコンHP



インターンシップ募集分野紹介 その1

※受入場所や部門は学生さんの希望により社内で調整し、決定いたします。

01.道路・交通

札幌本社

東京支店

東北支店

業 務 内 容	道路や交通に係わる企画・調査・計画・設計・評価等のコンサルティングを行う
実 習 業 務（例）	交通計画・調査(総合交通体系、交通アセスメント、交通結節点、MaaS、自動運転、ビッグデータ等)、道路施策・事業評価、道路計画・設計(概略、予備、詳細)、道路事業マネジメント、自転車走行環境、交通安全計画・設計、道路維持管理計画、用地補償関連業務
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した交通データの分析や道路整備案の検討・評価、道路整備にあたっての設計条件の整理などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	交通部、防災保全部、東京支店事業部、東北支店事業部
主 な 出 身 学 部	工学部、理工学部 等

02.橋梁・トンネル

札幌本社

東京支店

業 務 内 容	道路や鉄道の橋梁・トンネルに係わる計画・設計・点検・診断・補修・補強と各種構造検討を行う
実 習 業 務（例）	橋梁の計画・設計・維持管理、トンネルの計画・設計・維持管理、構造物景観設計、各種構造解析
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した設計ソフト・CADの操作、調査資料の取りまとめ作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	構造部、東京支店事業部
主 な 出 身 学 部	工学部、理工学部 等

03.河川計画・河川防災/減災・河川情報

札幌本社

業 務 内 容	洪水による災害を防止するための治水計画・被害軽減対策の立案等に関するコンサルティングを行う
実 習 業 務（例）	洪水調節計画、流域治水関連計画、河道計画、浸水想定区域図・ハザードマップ、水害リスク評価、事業評価、洪水予測(洪水時の河川水位予測・ダム貯水位予測)、ダム運用高度化、防災計画 等
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した解析ソフトの操作、調査資料の取りまとめ作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	河川部、河川環境部
主 な 出 身 学 部	工学部、理工学部、情報系学部 等

04.河川環境・流域環境

札幌本社

業 務 内 容	自然環境の保全・復元、生態系ネットワークの形成、水循環系の確保、魅力ある水辺空間・賑わい創出等に向けたコンサルティングを行う
実 習 業 務（例）	多自然川づくり、自然再生計画、かわまちづくり、河川景観検討、河道内樹木管理、正常流量検討、ダム計画・運用検討、水利用計画、小水力発電、等
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した解析ソフトの操作、調査資料の取りまとめ作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	河川環境部
主 な 出 身 学 部	工学部、理工学部、農学部、情報系学部 等

インターンシップ募集分野紹介 その2

※受入場所や部門は学生さんの希望により社内にて調整し、決定いたします。

05.ダム・河川管理施設

札幌本社

業務内容	河川に求められる治水・利水・環境の機能を維持・向上させるためのダムや河川構造物の設計等を行う
実習業務（例）	ダム本体設計・施工計画、堤防・護岸・遊水地設計、堰・水門・樋門設計、床止め・魚道設計、排水機場・揚水機場設計、構造物の点検・長寿命化計画、構造物の補修・補強設計、コンクリート等材料試験等
体験内容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した解析ソフトの操作、ダム測量データ資料の取りまとめ作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受入予定部署	水工部
主な出身学部	工学部、理工学部、農学部、情報系学部 等

06.都市土木

札幌本社

業務内容	都市生活に必要な不可欠な都市土木全般に係わる調査・解析・対策検討・計画・設計・維持管理等のコンサルティングを行う
実習業務（例）	地下通路・地下施設・上下水道・廃棄物処理・再生可能エネルギー・公園・緑地・広場等の各種調査・解析・対策検討・計画・設計・維持管理等
体験内容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した資料の取りまとめ作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受入予定部署	構造部、都市環境部
主な出身学部	工学部、理工学部 等

07.防災・減災

札幌本社

業務内容	台風、豪雨、洪水、土砂災害、地震、津波、火山、豪雪、雪崩、吹雪等の自然災害について、ソフト・ハード両面から調査・計画・設計・維持管理等を行う
実習業務（例）	各種災害に関する調査・設計（斜面、地盤、雪氷および道路土工構造物等）、道路防災点検、インフラメンテナンス
体験内容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連したCAD、GISの操作、データ整理作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受入予定部署	防災保全部
主な出身学部	工学部、理学部、理工学部 等

08.電気設備

札幌本社

業務内容	インフラ施設、公共建築物等に係わる電気設備、通信設備等の計画・設計・維持管理等を行う
実習業務（例）	道路・トンネル・ダム・河川管理・防災施設管理・公共建築物の電気・通信設備、管理設備に関する企画・調査・計画・設計
体験内容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連したCADの操作、データ整理作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受入予定部署	防災保全部、建築都市部
主な出身学部	工学部（電気電子工学科、情報電子工学系学科、衛生工学科） 等



インターンシップ募集分野紹介 その3

※受入場所や部門は学生さんの希望により社内で調整し、決定いたします。

09.機械設備

札幌本社

業 務 内 容	道路・河川管理施設および上下水道等水インフラ事業に係わる機械設備の調査、計画、設計等を行う
実 習 業 務（例）	水門ゲートの機械設備計画・設計、ダムの取水放流設備計画・設計、浄水場や下水終末処理場等のプラント機械設備の調査・計画・設計等
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連したCADの操作、データ整理作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	防災保全部、都市環境部
主 な 出 身 学 部	工学部、理学部 等

10.環境保全

札幌本社

東京支店

業 務 内 容	事業の計画～維持管理において、環境調査、影響評価を行い、自然と調和した持続可能な社会の実現に向けた環境保全措置の提案を行う
実 習 業 務（例）	環境影響評価、自然環境関連調査・解析（動植物、生態系、自然再生、生物多様性、応用生態工学、音声解析等）、生活環境関連調査・解析（大気質、水質、騒音、振動等）
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際に出張に同行していただき、現地での調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	環境保全部、東京支店事業部
主 な 出 身 学 部	農学部、畜産学部、工学部、理学部、水産学部、園芸学部、経済学部 等

11.地質

札幌本社

業 務 内 容	各種土木構造物や建築物の計画・設計・施工・維持管理の各段階で地質調査、解析を行い、地盤や地下の情報を明らかにするとともに対策の提案を行う
実 習 業 務（例）	土質・軟弱地盤・岩盤・構造物（ダム、トンネル、橋梁、樋門、ボックスカルバート等）・地すべり・地下水・土壌地下水汚染・防災対策の各種調査・解析
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、業務に必要な知識、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した地形図の判読業務、岩石試験・土質試験業務などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば出張に同行し、現地の視察・調査業務を実感していただきます。
受 入 予 定 部 署	地質部
主 な 出 身 学 部	理学部、工学部、理工学部、教育学部（地学）等

12.農業

札幌本社

業 務 内 容	農業振興・農村づくり、農業生産基盤、農村資源の有効活用に係わる調査・計画・設計を行う
実 習 業 務（例）	国営土地改良事業計画、土地改良施設の計画・設計・機能診断、農業用水の水利用解析、農地の排水解析、農村地域の社会経済に係る分析、農業経営計画、事業効果の計測、環境配慮の調査・計画・設計、資源循環利用に係わる計画・設計
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した水利用解析業務や農業計画資料作成などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	農業部
主 な 出 身 学 部	農学部（農業工学、農業経済学ほか全般）、畜産学部、工学部 等

インターンシップ募集分野紹介 その4

※受入場所や部門は学生さんの希望により社内で調整し、決定いたします。

13.都市・地域計画

札幌本社

業 務 内 容	持続可能なまちづくり・地域づくりを推進するための各種調査・計画・政策立案・プロジェクト支援などを行う
実 習 業 務（例）	国土計画、都市計画、都市再開発、住宅計画、公共交通、コンパクトなまちづくり、地域振興、観光政策、PPP/PFI、公有資産マネジメント等の企画立案、調査・計画等
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連したデータ整理業務や住民アンケート集計業務などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	総合計画部
主 な 出 身 学 部	工学部(建築工学・都市工学・社会工学・環境工学)、経済学部(経済学・商学)、農学部(農業経済学)等

14.上下水道

札幌本社

業 務 内 容	都市土木分野全般のうち、主に上下水道等水インフラ事業に関する調査・診断・設計(土木、機電)・解析・計画・設計を行う
実 習 業 務（例）	設計分野は各種施設(管路、浄水、処理、ポンプ等の土木、機電)の基本設計・詳細設計、構造計算、耐震診断、構造診断、施設再構築設計等 計画分野は上水道・下水道計画、アセットマネジメント・ストックマネジメント計画、雨水浸水対策、耐震対策、雨水地表面流出・管網流出解析(量・質)、配水管網解析等
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連したCADの操作、データ整理作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、お客様との打合せや現地の視察・調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	都市環境部
主 な 出 身 学 部	工学部、理学部 等

15.建築

札幌本社

業 務 内 容	建築とそれに係わる都市や環境のデザインを行う
実 習 業 務（例）	公共・民間の建築設計、構造設計、機械設備設計、電気設備設計、都市開発業務、工事監理、リニューアル、調査業務(耐震、省エネなど各種診断)
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連したCAD・イラストレーターの操作、模型作成やデータ整理作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。タイミングが合えば、実際に出張に同行していただき、現地の視察や建物調査業務に同行していただきます。
受 入 予 定 部 署	建築都市部
主 な 出 身 学 部	工学部、理工学部 等

16.情報

札幌本社

業 務 内 容	建設分野におけるICT活用並びに当社基幹システムに関する、企画、研究・開発、導入・普及、運用管理を行う
実 習 業 務（例）	建設分野のI C T活用(AI、BIM/CIM、GIS、VR 等)に関する研究・開発、導入・普及、当社のI T 基盤(ネットワーク、ストレージ等) 及び基幹システム(業務アプリケーション)に関する企画、開発・導入、運用管理、情報セキュリティ対策立案及び社内教育・啓発活動等
体 験 内 容（例）	研修部署での業務内容や、実際の体験予定業務の詳細についての座学後、実際の業務に関連した3Dモデリング作業やGPSデータ解析、社内システム運用作業などを通じて実践的な体験を行っていただきます。
受 入 予 定 部 署	技術情報部
主 な 出 身 学 部	工学部、情報系学部、理工学部 等